

令和3年度

図書館協議会資料

日時：令和3年11月24日(水) 午後2時～

会場：富山市立図書館本館3階 セミナールーム

富山市立図書館

I 決算・予算及び主な事業について

i 決算・予算の状況

1 令和2年度決算報告

(単位:千円)

事業名	予算現額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A-B)	備考
①管理運営事務費	634,471	621,039	13,432	・本館、分館窓口業務委託 ・施設管理費等
②蔵書充実事業費	86,654	86,599	55	・図書購入費 ・新聞・雑誌・逐次刊行図書等
内、図書購入費	73,000	73,000	0	
③読書普及事業費	624	571	53	・障害者サービス事業費消耗品 ・録音図書DAISY機器借上料等
④図書館ネットワーク事業費	41,202	41,159	43	・図書データ購入費 ・システム機器借上料等
⑤音と映像資料充実事業費	540	466	74	・CD・DVD購入費等
⑥図書館施設整備事業費	7,085	6,932	153	・奥田北分館移設
内、図書購入費	2,557	2,557	0	
⑦知を深める市民交流推進事業費	6,130	5,308	822	・図書館交流行事等
合 計	776,706	762,074	14,632	

(参考)人口同規模中核市の図書購入費の比較

都市名	人口 (千人)	図書購入費 (千円)	施設数 (館数)	市民1人当たりの 図書購入費(円)
富山市	417	73,000	25	175.06
岐阜市	410	68,354	7	166.72
柏市	420	50,994	18	121.41
豊田市	426	37,950	2	89.08
金沢市	454	98,440	6	216.83
全中核市平均	370	44,652	5	120.75

参考:『日本の図書館2020』(日本図書館協会)

2 令和3年度予算について

(単位:千円)

事業名	令和3年度 当初予算額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A-B)	備考
①管理運営事務費	634,573	637,571	△ 2,998	・本館、分館窓口業務委託 ・施設管理費等
②蔵書充実事業費	86,959	86,932	27	・図書購入費 ・新聞・雑誌・逐次刊行図書等
内、図書購入費	73,000	73,000	0	
③読書普及事業費	597	597	0	・障害者サービス事業費消耗品 ・録音図書DAISY機器借上料等
④図書館ネットワーク事業費	39,133	40,771	△ 1,638	・図書データ購入費 ・システム機器借上料等
⑤音と映像資料充実事業費	440	540	△ 100	・CD・DVD購入費等
⑥図書館施設整備事業費	0	7,345	△ 7,345	
内、図書購入費	0	2,557	△ 2,557	
⑦知を深める市民交流推進事業費	6,000	6,130	△ 130	・図書館交流行事等
合 計	767,702	779,886	△ 12,184	

ii 図書館交流行事

図書館本館では、新本館の開館時（平成 27 年 8 月）より、学習や暮らしに役立つ情報提供、市民の読書普及および図書館の利用促進を図るとともに、併せてまちなかの賑わい創出の目的で「図書館交流行事」を開催しています。

1 概要

- (1) 運営主体 富山市立図書館交流行事運営委員会（構成：学識経験者、まちづくり関連団体等）
- (2) 開催場所 図書館本館及び周辺
- (3) 行事内容

令和 2 年度 開催回数：56 回、開催参加者数：10,951 人

令和 3 年度 開催回数：54 回、開催参加者数：11,197 人（R3 年 4 月～11 月 3 日）

①セミナー等（一例）

目的：市民の様々な活動（学び、暮らし、ビジネス、まちづくり等）に役立つ情報について、講師を通じてわかりやすく提供する。

テーマ	行事（例）	開催日	開催場所	人数
学び	山田孝雄文庫セミナー	10 月 24 日	オンライン	41
ビジネス	仕事に使える！はじめての動画活用講座「導入篇」「実践編」	6 月 11 日 ・ 25 日	3F セミナールーム	33

②イベント等（一例）

目的：図書館の理解を深めたり、或いは文学、文化・芸術などの魅力に触れたりすることができ、行事を開催し、図書館利用のきっかけとするとともに、来街者の増に貢献していく。

テーマ	行事（例）	開催日	開催場所	人数
図書館	リアル謎解きゲーム×富山市立図書館 （対象：中学生～一般）	10 月 27 日～ 11 月 30 日	3F・4F フロア	102 （11 月 3 日現在）
文化・芸術	松岡達英絵本原画展「自然は僕の図書館」	4 月 23 日～ 5 月 23 日	ガラス美術館 5F ギャラリー	6,633
	村上慧さん講演会「家をせおって歩く」	9 月 26 日	オンライン	41

③児童行事（一例）

目的：幼児・児童の心豊かな成長を促すとともに、図書館を利用してもらうきっかけとする。

テーマ	行事（例）	開催日	開催場所	人数
図書館	「図書 館蔵」をさがせ！	4 月 23 日～ 5 月 23 日	全館	1,869
	子ども司書養成講座	7 月 26・29 日 8 月 2・5 日	3F フロア ほか	38

④本の企画展示（一例）

目的：テーマ別に図書館の本の魅力をわかりやすく紹介し、利用増を図る。

項目	展示(例)	開催日	開催場所
一般	LGBTQ+？ 多様な性を生きる 6月27日開催のセミナー「多様な性を生きる～全ての人が暮らしやすい社会へ～」にちなみ、性の多様性に関する図書を展示。	6月10日～ 7月6日	4F 一般 図書フロア
	図書館トラベル「本の旅行代理店」 コロナ禍で、海外旅行が難しいことから本の中で旅をしてもらおうと企画。世界を各地域に分けて、小説や旅行記などを展示した。会場には世界地図を設置し、来館者に行ってみたい国や地域にシールを貼ったり、旅の思い出の本や旅にまつわるおすすめの本を紹介してもらった。	7月8日～ 8月18日	同上
児童	子ども司書のおすすめ本 子ども司書養成講座を終了した子どもたちのおすすめ本を、講座の中で作成したPOPとともに展示。	9月13日～ 10月5日	3F 児童 図書フロア

2 主な行事紹介

(1) 図書館使い方講座 初級&館内ツアー篇 / 中級篇

ア 内容

司書が講師となり、図書館の使い方について解説する講座を開催した。初級篇では、図書館の役割や司書の仕事内容、本の探し方などの基本的な事柄について解説し、その後本館の見学ツアーを実施した。中級篇では、検索の基本やHPでの具体的な検索方法（記号を使っての指定検索、システムを使った絞り込み、件名から調べる等）や調べ物に役立つ参考図書・Webサイト・データベースなどの紹介を行った。

イ 開催日

【初級&館内ツアー篇】令和3年4月29日（祝）/6月30日（水）

【中級篇】令和3年5月29日（土）/7月31日（土）/9月30日（木）

※8月29日（日）初級&館内ツアー篇は臨時休館期間につき中止

ウ 参加人数 49人



(2) 図書展示「五十日間世界一周」

ア 内容

中学生以下の子どもを対象に、夏休み期間に本を通して世界一周旅行気分を楽しんでもらおうと企画したもの。世界の昔話や物語等の図書を、世界の5地域に分けて展示した。参加者は、3Fの5カ所に設置したそれぞれの展示架から本を借りたり読んだりすると、パスポートを模した台紙にスタンプを押すことができる。図書館探検の要素もあり、参加者は楽しみながら館内を巡り読書に親しんだ。

イ 会期 令和3年7月8日(木)～8月18日(水)

ウ 参加人数 延べ1,208人(パスポート型台紙配布数)



(3) 図書展示「本のヌード展 in TOYAMA キラリ」

ア 内容

普段は本の「ジャケット」とよばれるカバーの下に隠れている本の表紙を「本のヌード＝真の姿」と見立て、カバーを剥がすことで、カバーと表紙とのデザインのギャップを楽しむ展示を開催した。富山在住の古書店主・書店員にも、原稿執筆を依頼した。

また、11月6日には、関連イベントとして、本づくりのプロセスを逆さまから学ぶ「本の解体SHOW!」を開催した。

イ 会期 令和3年10月27日(水)～11月30日(火)



Ⅱ 利用者からのご意見などについて

i 利用者アンケート調査結果

アンケート期間：令和3年7月13日（火）～ 27日（火） 15日間

対象：本館・地域館・分館等（自動車文庫を除く）

回答数：1,046件（回収率55.9%）

1 年齢・住所

年齢	%	回答数	年齢3区分	%	回答数
12～18歳	7.5%	78	学生	7.5%	78
19～29歳	6.3%	65	働き世代	51.6%	534
30歳代	14.1%	146			
40歳代	18.7%	193			
50歳代	12.6%	130			
60歳代	18.1%	187	高齢者	40.8%	422
70歳代	18.5%	191			
80歳～	4.3%	44			
未回答		9			9

アンケート回答者を年代別にわけ、12～18歳を学生世代、19～50歳代を働き世代、60歳代以上を高齢者と区分し、以下の調査結果の考察に使用した。

住所	%	回答数
富山市内	94.2%	973
富山市外	5.8%	60
未回答		1

2 交通手段

図書館名	交通手段（回答数）						未回答
	徒歩	自転車	自家用車	公共交通機関	その他	合計	
本館	65	73	122	60	3	323	3
地域館	23	28	301	4	3	359	2
分館	69	41	215	2	1	328	5
駅南	2	4	1	7	0	14	0

館種別に集計したもの。

自家用車には送迎も含む。

立地条件から、駅南図書館は他の館に比べ、自家用車での来館数が少ない。

3 利用頻度

利用頻度	学生		働き世代		高齢者		全体	
	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数
週 2 回以上	20.5%	16	10.7%	57	18.9%	79	14.8%	152
月 2・3 回程度	34.6%	27	51.3%	273	60.9%	255	53.9%	555
月 1 回程度	16.7%	13	16.9%	90	14.8%	62	16.0%	165
2 か月～半年に一回程度	19.2%	15	10.3%	55	4.3%	18	8.6%	88
ほとんど利用しない	9.0%	7	10.7%	57	1.2%	5	6.7%	69
未回答				2		3		5

4 滞在時間

滞在時間	学生		働き世代		高齢者		全体	
	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数
30 分程度	25.6%	20	65.5%	345	73.1%	305	65.6%	670
1～2 時間程度	56.4%	44	31.3%	165	24.5%	102	30.4%	311
半日程度	10.3%	8	2.3%	12	1.9%	8	2.7%	28
ほぼ 1 日	7.7%	6	0.9%	5	0.5%	2	1.3%	13
未回答				7		5		12

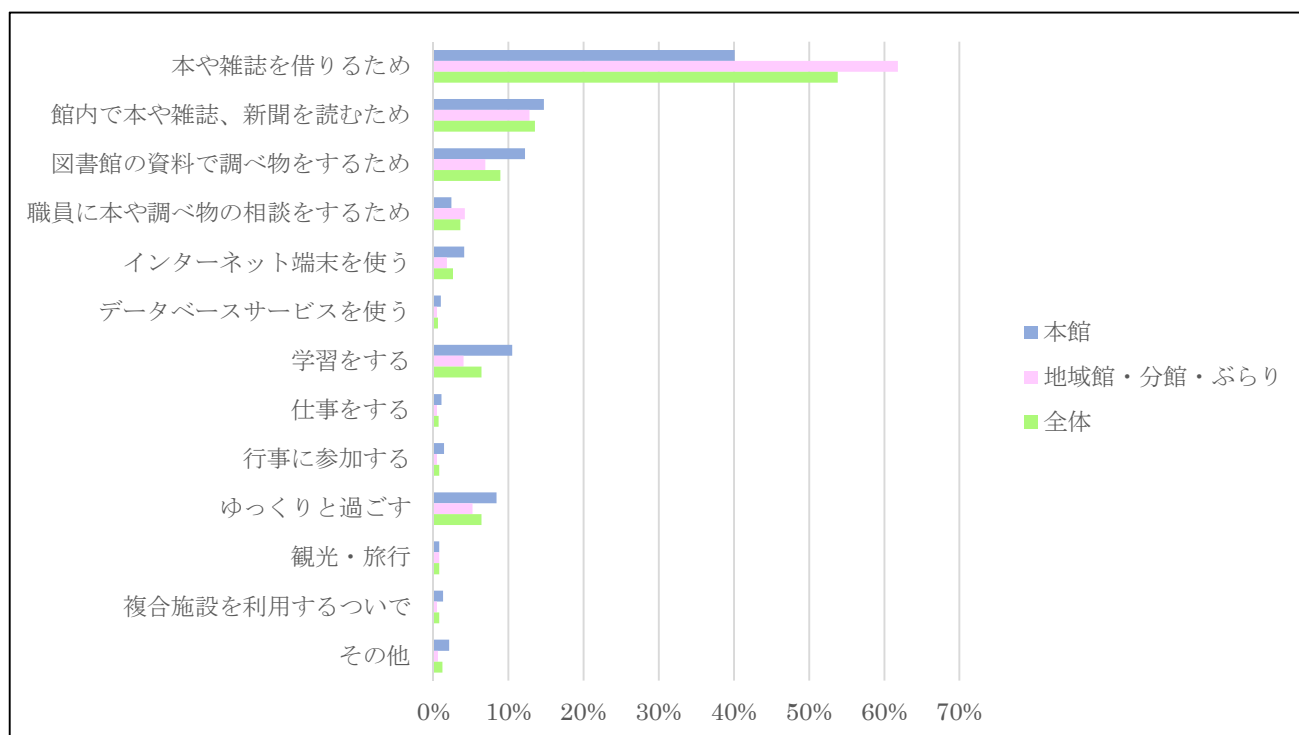
滞在時間×利用頻度

利用頻度	30 分程度		1～2 時間程度		半日程度		ほぼ 1 日		未回答
	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	回答数
週 2 回以上	8.2%	83	5.0%	51	1.1%	11	0.5%	5	2
月 2・3 回程度	39.2%	399	13.5%	137	0.8%	8	0.6%	6	5
月 1 回程度	10.7%	109	5.0%	51	0.5%	5	0.0%	0	0
2 か月～半年に一回程度	3.9%	40	4.2%	43	0.4%	4	0.1%	1	0
ほとんど利用しない	3.7%	38	2.5%	25	0.0%	0	0.1%	1	5
未回答		1		4					

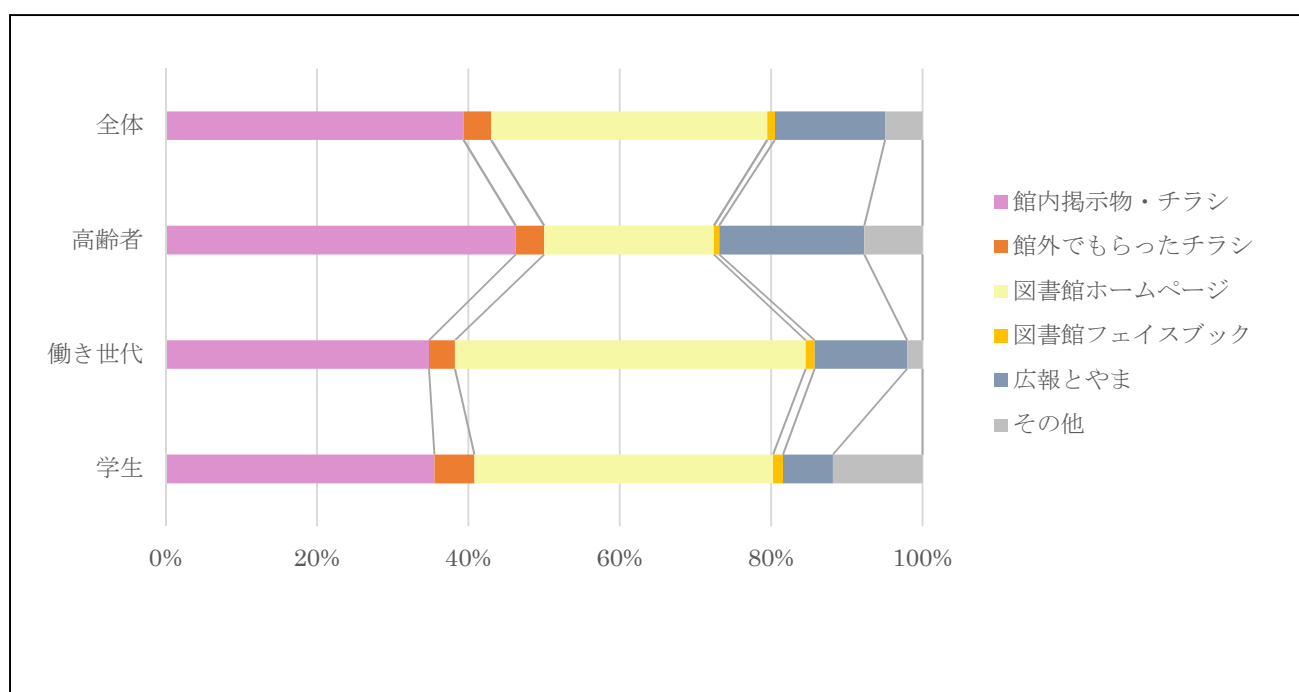
年代に関わらず、月に 2. 3 回利用の人が多く、定期的に利用している人が多い。

学習目的と思われる学生世代の滞在時間が半日以下なのは、新型コロナウイルス感染症対策として短時間での利用のお願いをしていたことが関係しているかと思われる。

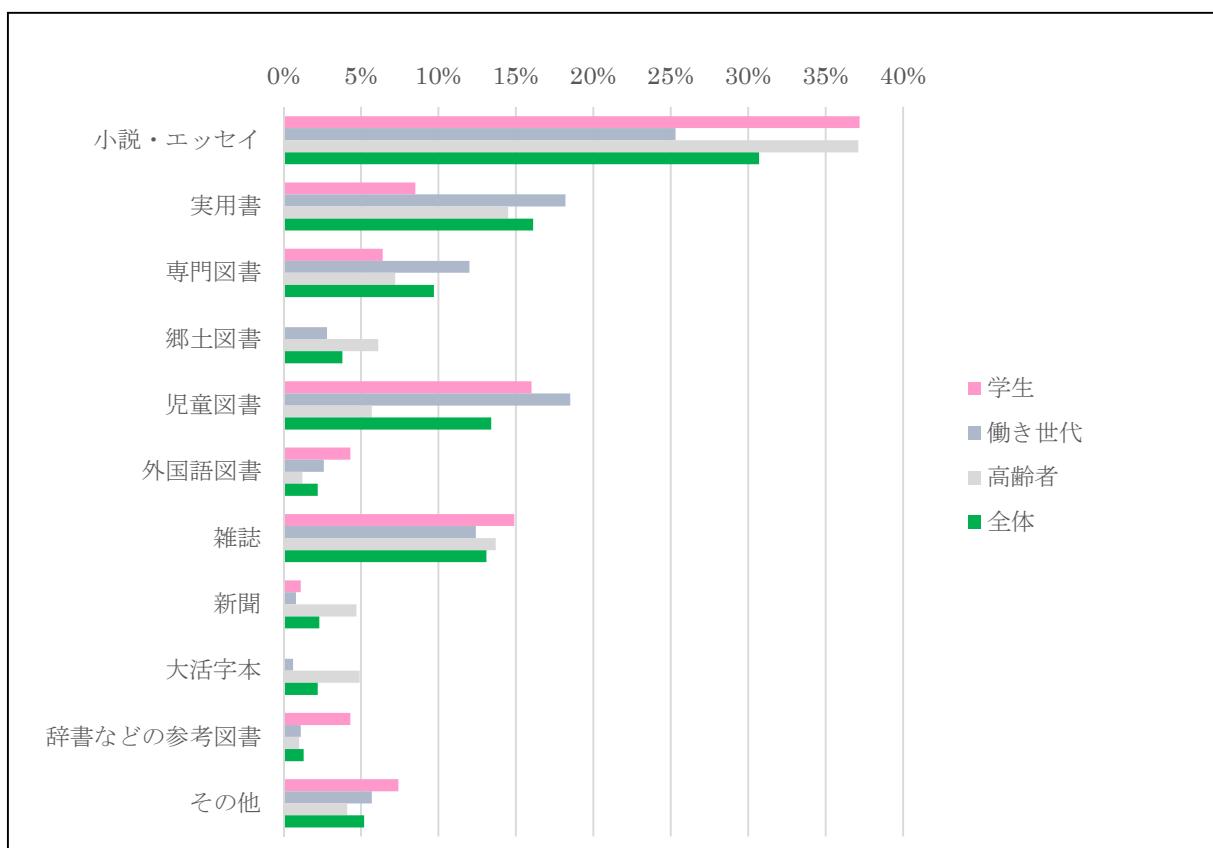
5 利用目的



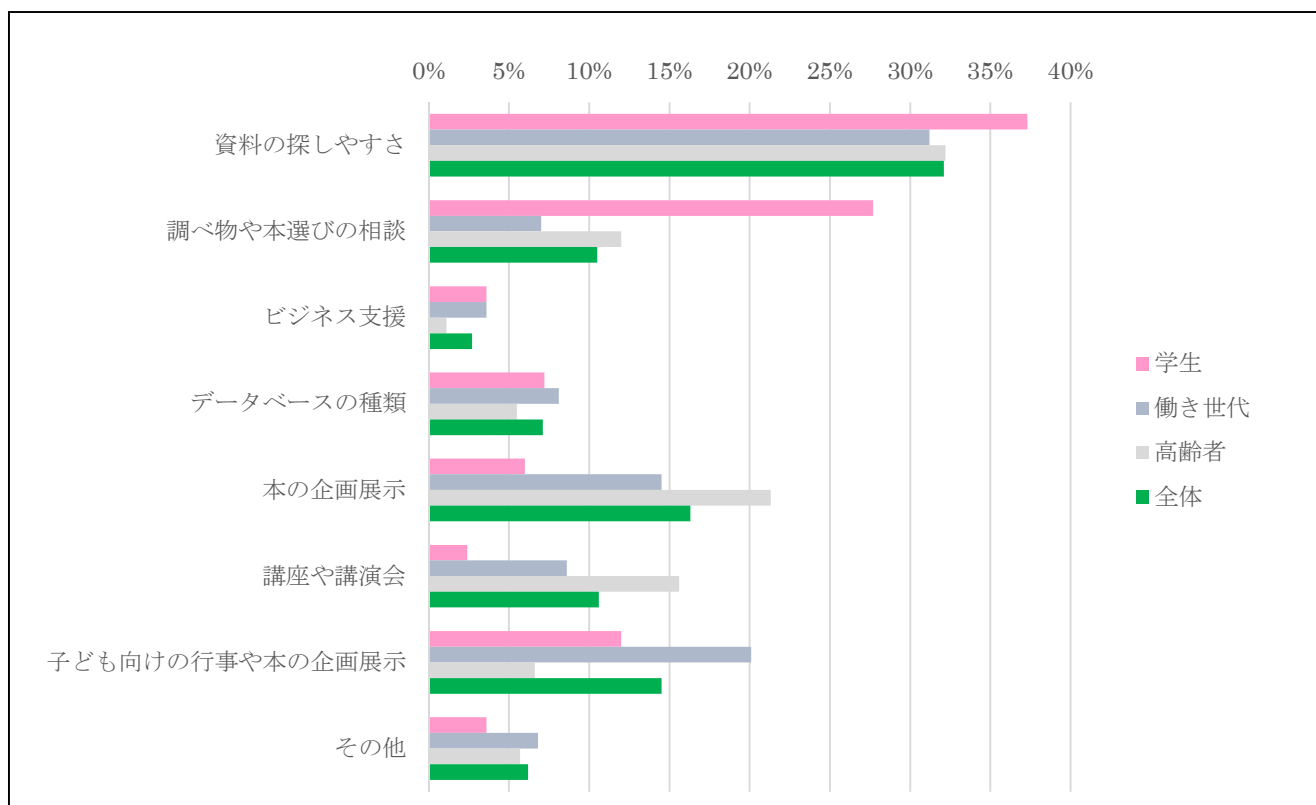
6 図書館情報の入手



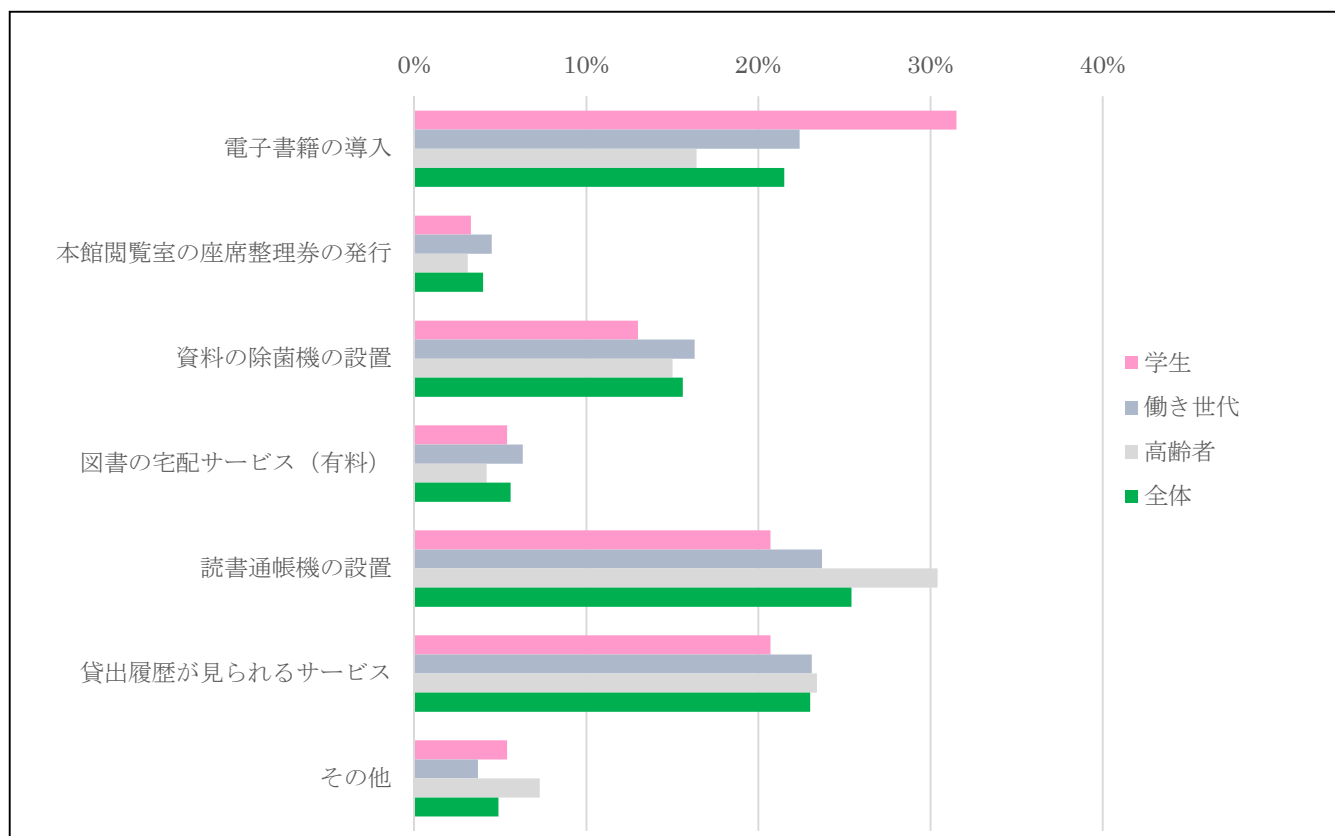
7 充実してほしい資料



8 充実してほしいサービス



9 今後のサービス



10 満足度

全体

	%	回答数
満足	63.7%	601
やや満足	33.5%	316
やや不満	2.3%	22
不満	0.4%	4
未回答		91

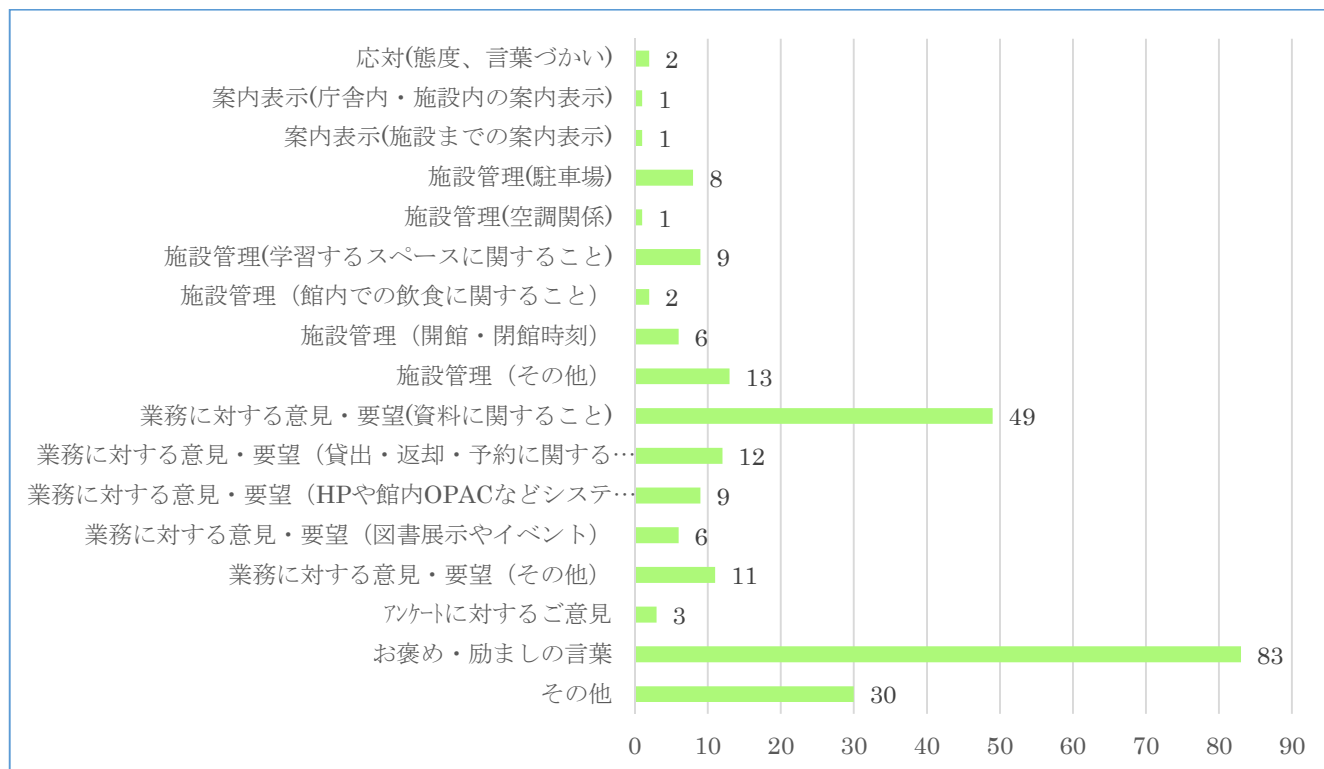
本館

	%	回答数
満足	66.4%	186
やや満足	30.0%	84
やや不満	3.2%	9
不満	0.4%	1
未回答		46

地域館・分館・ぶらり

	%	回答数
満足	62.6%	415
やや満足	35.0%	232
やや不満	2.0%	13
不満	0.5%	3
未回答		45

1.1 意見・要望



多くがお褒めの言葉であったが、それ以外では資料に関する意見要望が多く見られた。リクエストサービスや相互貸借サービスなど、現在行っているサービスが知られていないような回答も見受けられたため、積極的にPRする必要がある。ほかに、新型コロナウイルス感染症対策として座席の削減を行っているため、学習スペースについての要望などが見られた。

ii 利用者からの主なご意見とその対応

	ご意見		対応
(1)	本館	デジタル録音図書(DAISY)の所蔵リストがほしい。	録音図書の利用者には、年2回、追加タイトルのリストを作成し送付している。現在、約800タイトルを所蔵しており、その一覧の墨字版を作成し、希望者に配布した。あわせてホームページでも公開した。今後は、ライトセンターの協力を得て、テキスト版のデータ送信や点字版の製作を予定している。
(2)	本館	予約図書受取室にある案内機の画面表示が、背景と文字の色の差があまりなく見えづらい。	色弱の方などにも、はっきりと文字が見えるよう、色の変更について、システム管理会社と調整中である。
(3)	大沢野	道路から見える位置に開館時間を表示してほしい。	図書館が入居する生涯学習センターの玄関口に、「開館中」の看板を立て、図書館が開館しているか外から分かるようにした。
(4)	大沢野	新聞を独占してる利用者がいるので、対応してほしい。	新聞閲覧席に、他の閲覧希望者のために長時間の独占は遠慮いただくよう掲示した。
(5)	八尾	中学生が毎日寄るように文庫本を充実させてほしい。	令和4年4月に八尾図書館ほんの森に隣接して八尾中学校が開校することから、ヤングアダルト(10代)向けの資料を充実させコーナーを設ける予定。
(6)	八尾	もっと親切に対応してほしい職員がいる。	利用者からの意見を職員全員に情報共有するとともに、利用者に寄りそった対応を心がけるよう注意喚起した。
(7)	分館	古い本が多い。新しい本が読みたい。	分館への図書費の分配額を増額した。今年度より、特定の分館に重点的に多く新刊を入れるとともに、古い図書の除籍を行い、更新している。次年度以降も継続する予定。
(8)	—	SNSの情報を充実させてほしい。	SNSは、facebookのみであったが、8月よりTwitterを開始した。イベント情報、休館日情報、資料展示の紹介、各種サービスの案内などを発信している。今後はYou Tubeでの動画配信を検討していく。

Ⅲ 図書館の運営評価について

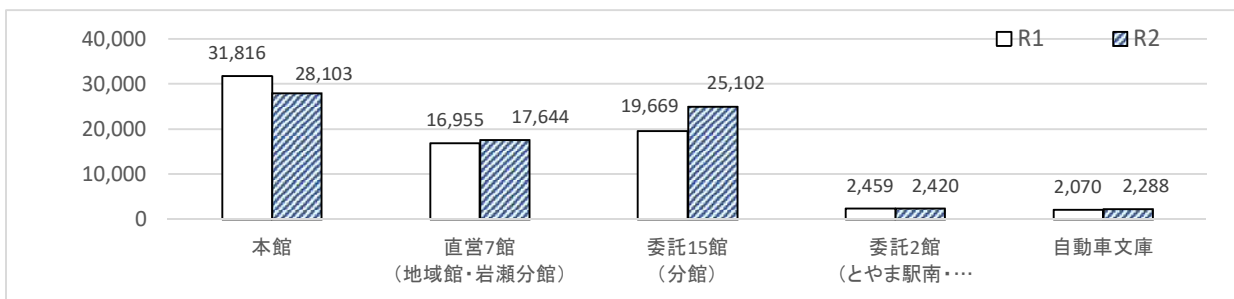
図書館法第7条の3の規定に基づき、富山市立図書館の各種統計数値(利用者満足度はアンケート調査(R3.7月実施))等を用いて、図書館の運営の状況について評価を行い、改善点など、今後の方向性について検討を行った。

《評価について》 評価A：前年度より増加した、または充実を図った。(対前年比5%以上の増)
 評価B：前年度と同程度、または、例年と同程度である。(対前年比5%未満の増減)
 評価C：前年度未満、または、改善を要するレベルである。(対前年比5%以上の減)

1. 活動実施状況について

(1) 資料購入費 (単位:千円)

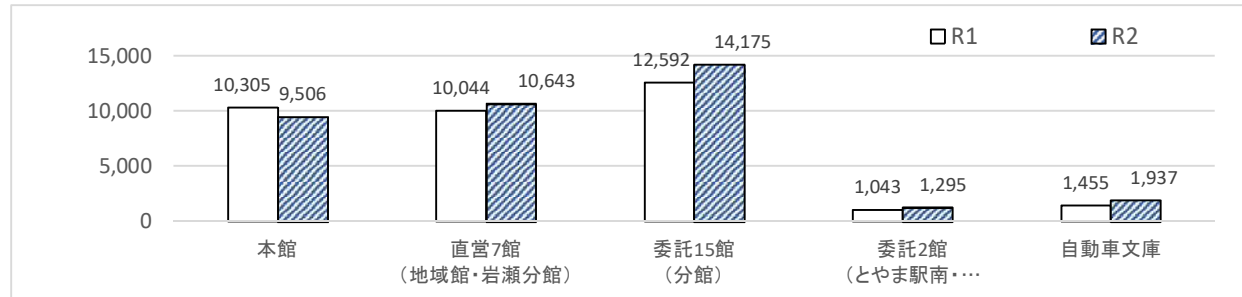
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R1	31,816	16,955	19,669	2,459	2,070	72,969
R2	28,103	17,644	25,102	2,420	2,288	75,557
対前年比	88.3%	104.1%	127.6%	98.4%	110.5%	103.5%
評価	C	B	A	B	A	B



<評価の説明>	<今後の方向性>
資料購入費の予算額は、R1年度と同額の73,000千円であった。加えて、R2年11月に移転開館した奥田北分館用資料購入費として2,557千円を計上し、増額となった。 地域館や分館に対する新しい資料の要望が多いことから、本館の予算額を減額し、地域館・分館を増額した。	R3年度の資料購入費は、73,000千円を維持している。 今後も予算の確保に務めるとともに、地域館・分館資料の更新を積極的に行い、図書館全体として魅力ある蔵書構成を図る。

(2) 除籍冊数 (単位:冊)

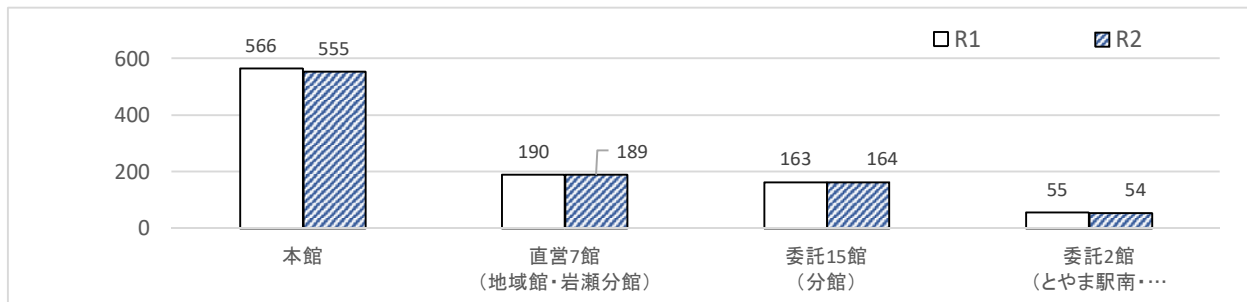
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R1	10,305	10,044	12,592	1,043	1,455	35,439
R2	9,506	10,643	14,175	1,295	1,937	37,556
対前年比	92.2%	106.0%	112.6%	124.2%	133.1%	106.0%
評価	C	A	A	A	A	A



<評価の説明>	<今後の方向性>
開架書架の魅力を高めるため、発行年が古く利用のなくなった図書の除籍を進めている。	計画的に除架・除籍を進め、新しい資料が揃う魅力的な図書館空間を保つ。また、本館においては、書庫の収容能力を超えることのないよう適切な除籍を行い、収蔵スペースを確保する。 大沢野図書館・大山図書館においては、R5年の新館への移転を考慮し、これまで以上に資料の除籍を進める。

(3) 雑誌数 (単位:誌)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	566	190	163	55	974
R2	555	189	164	54	965
対前年比	98.1%	99.5%	100.6%	98.2%	99.1%
評価	B	B	B	B	B



<評価の説明>	<今後の方向性>
新型コロナウイルス感染症の影響により、雑誌の休刊が相次ぎ、合計41誌減少した。内訳は購入9誌、寄贈32誌。取り扱いタイトル数としては、15の減となった。	雑誌の休刊や発行の不定期化が相次いでいる。代替となるタイトルを新たに購入し、タイトル数の減少を最小に留めたい。

※雑誌数の数値は、各館で所蔵しているタイトル数を合計したもので重複資料がある。

(4) 録音図書所蔵冊数 (単位:冊)

	本館
R1	3,632
R2	3,439
対前年比	94.7%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
ボランティア団体に録音図書を制作依頼しており、新規タイトルを60点以上追加することができた。 R2年度は、カセットテープのうち、制作年が古くテープが劣化しているもの、また、長年利用のないものについて除籍を行ったため、所蔵数が減少した。	視覚障害者に役立つ情報提供のため、今後も、ボランティア団体の協力を得て、録音図書の制作を行う。 録音図書は、カセットテープの入手が難しくなっていることから、カセットテープ版の制作の終了計画を検討する。カセットテープの利用者にはデジタル録音図書(DAISY)への切り替えを促す、また他館からテープを借り受ける等、代替案を検討する。

(5) 講座等開催回数(一般) (単位:回)

	本館
R1	45
R2	32
対前年比	71.1%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
新型コロナウイルスの影響により、中止した講座・講演会があった。 声のライブラリー友の会、国文学研究資料館、放送大学、県よろず支援拠点、富山大学等と連携し、講座や相談会を開催した。	感染症対策をしつつ、今後も本市の情報の拠点として、暮らしや学び、ビジネスなど市民の活動に役立つ情報を提供する講座を開催する。 また、講座の性質や感染症の影響によっては、オンラインでの開催を実施する。

(6) その他行事等開催回数(一般) (単位:回)

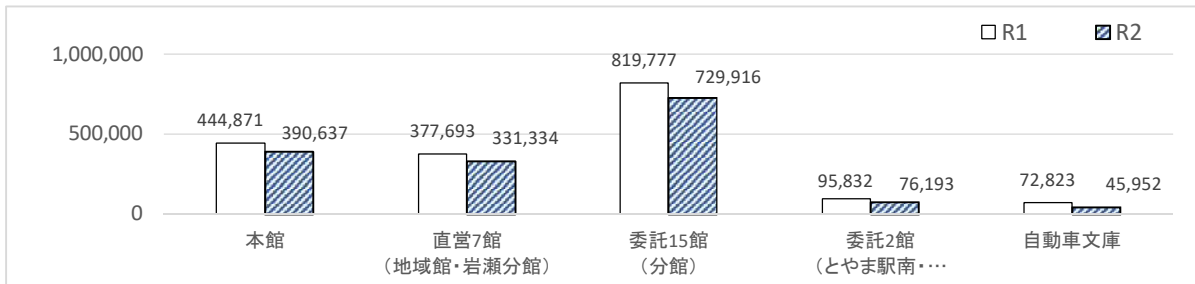
	本館
R1	18
R2	12
対前年比	66.7%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
新型コロナウイルスの影響により、中止した行事があった。 バックヤードツアー、リアル謎解きゲーム、写真展、製本ワークショップなど、図書館や本に関連した行事のほか、富山駅でのパネル展示など図書館PRに努めた。	感染症対策をしつつ、市民の関心やニーズを考慮した企画を実施し、図書館への理解促進と来館のきっかけづくりに努めるとともに、積極的なPRを行う。

2. 活動実施による成果について

(1) 貸出冊数（単位：冊）

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R1	444,871	377,693	819,777	95,832	72,823	1,810,996
R2	390,637	331,334	729,916	76,193	45,952	1,574,032
対前年比	87.8%	87.7%	89.0%	79.5%	63.1%	86.9%
評価	C	C	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策として、休館・開館時間の短縮があったため、貸出の総数の減少が見られる。ただし、1日あたりの貸出数を比較すると令和元年は5,023冊、令和2年は4,915冊とそれほど差は見られない(自動車文庫を除く)。 自動車文庫は、休館中は一般駐車地の巡回を中止したほか、学校・病院・老人施設からの中止の要請があり巡回数が減ったことから貸出が減少した。	貸出実数は大きな減少は見られないので、これまでと同様に限られた予算を有効に活用し、多様なニーズに応えられる資料を提供できるよう選書を行う。また、魅力ある展示や本のレイアウトを工夫するなど、書架の新鮮さを感じられるようにすることで、新たな発見がある環境をつくり、貸出増につなげる。

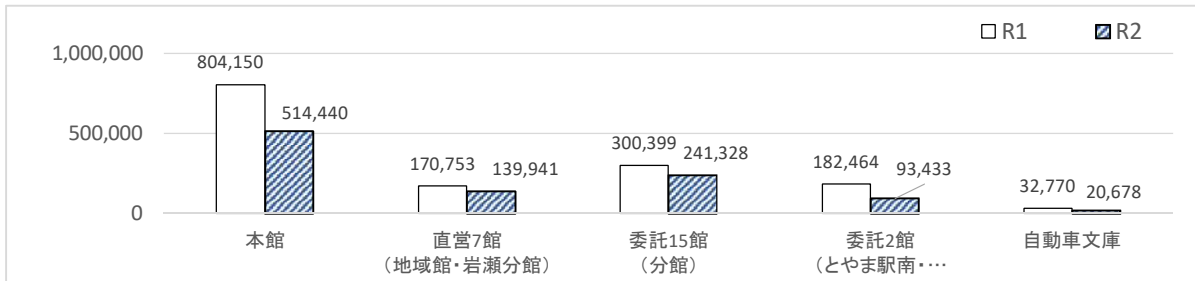
(2) 有効登録率（単位：%）(過去5年に利用のあった実人数/市人口)

	全館(計)
R1	23.9
R2	23.1
対前年比	96.7%
評価	B

<評価の説明>	<今後の方向性>
ほぼ昨年と同様の結果である。	令和2年度は、学校を通じての行事等が減少したことで、団体での利用が減り、全体に新規登録者数の減少がみられた。 新たなイベントやセミナーの開催で、これまで図書館を利用していない層にむけてPRしていきたい。

(3)入館者数(単位:人)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	自動車文庫	総合(計)
R1	804,150	170,753	300,399	182,464	32,770	1,490,536
R2	514,440	139,941	241,328	93,433	20,678	1,009,820
対前年比	64.0%	82.0%	80.3%	51.2%	63.1%	67.7%
評価	C	C	C	C	C	C



<評価の説明>

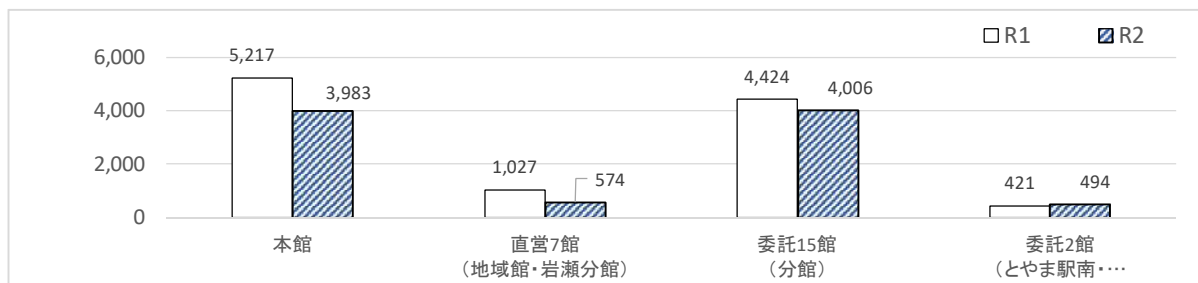
休館・開館時間の短縮などがあり、来館者が減少。本館は特に5月の繁忙期に休館したことで、来館者が減ったと考えられる。
自動車文庫は、学校・病院等からの巡回中止の要請があり、利用者が減少したもの。

<今後の方向性>

SNSを活用し、これまで来館の機会がなかった市民へ積極的に行事等のアピールを行いたい。ほかに自動車文庫の新規駐車地の開拓に取り組みたい。

(4)レファレンス件数(単位:件)

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	5,217	1,027	4,424	421	11,089
R2	3,983	574	4,006	494	9,057
対前年比	76.3%	55.9%	90.6%	117.3%	81.7%
評価	C	C	C	A	C



<評価の説明>

昨年との一日当たりの比較を行うと、2.5件減少した。減少した理由としては、休館のほか、対面でのレファレンスの中止、開館時間の短縮などの影響が考えられる。

<今後の方向性>

レファレンス事例の共有など、研修を行うことで経験を深めたい。また、地域館・分館にも課題解決のための参考図書や専門図書のほか、郷土資料などが充実するよう選書に努める。
休館中は、回答を行っても資料を見てももらうことができないため、資料提供の方法を考える必要がある。

(5) 視覚障害者郵送貸出件数（延べ件数）（単位：件）

	本館
R1	120
R2	105
対前年比	87.5%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
貸出件数が減少した。新規登録者がなく利用者の固定化が見られる。	図書館のホームページやSNSでの情報発信、関連行事を開催するなどして障害者サービスのPRを行い、認知度向上を図る。 また、現在は、障害者手帳を持つ方を対象に貸出を行っているが、対象者の見直しを図る。

(6) 講座等参加人数（一般）（単位：人）

	本館
R1	1,675
R2	902
対前年比	53.9%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
新型コロナウイルスの影響により、中止した講座・講演会があったこと、また感染症対策のため、各行事の人数を制限して開催したことにより、参加人数が大幅に減少した。	【再掲】 感染症対策をしつつ、今後も本市の情報の拠点として、暮らしや学び、ビジネスなど市民の活動に役立つ情報を提供する講座を開催する。 また、講座の性質や感染症の影響によっては、オンラインでの開催を実施する。

(7) その他行事等参加人数（一般）（単位：人）

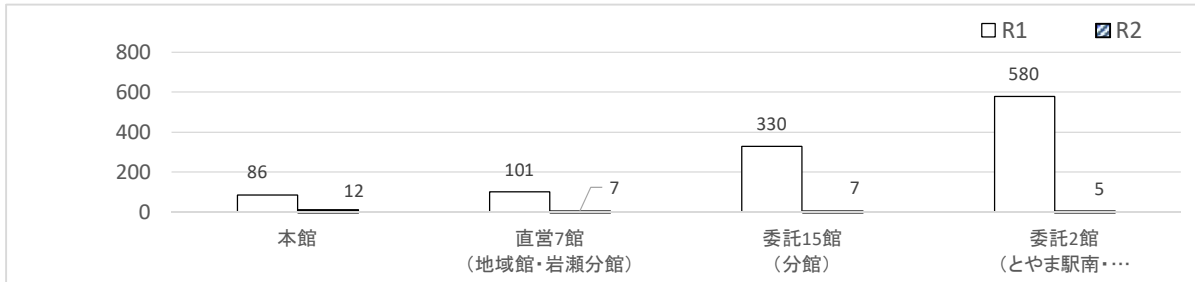
	本館
R1	9,028
R2	8,429
対前年比	93.4%
評価	C

＜評価の説明＞	＜今後の方向性＞
新型コロナウイルスの影響により、中止した行事があった。 写真展及びリアル謎解きゲーム等に多数の参加者があったが、感染症対策のため、各行事の人数を制限して開催したことにより、参加人数は減少した。	【再掲】 感染症対策をしつつ、市民の関心やニーズを考慮した企画を実施し、図書館への理解促進と来館のきっかけづくりに努めるとともに、積極的なPRを行う。

3. 活動実施状況(児童サービス)について

(1) 集会行事開催回数(単位:回)

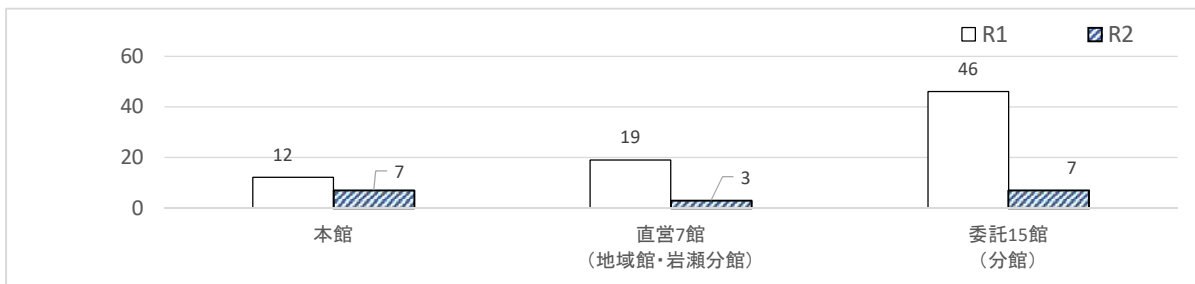
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	86	101	330	580	1,097
R2	12	7	7	5	31
対前年比	14.0%	6.9%	7.0%	0.9%	2.8%
評価	C	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ステージ2以上で、児童を対象とした子ども会をすべて中止したため、前年を大幅に下回った。	感染症対策をしつつ、各地域で活動するボランティア団体と連携し、全館で絵本の読み聞かせや読書の楽しさを伝える子ども会を継続して実施する。特にこども図書館では未就学児とその保護者に特化した行事を行い、本館においては、乳幼児から中高生まで子どもの発達段階に応じた行事を実施していく。

(2) 学級招待等開催数 (単位:学級)

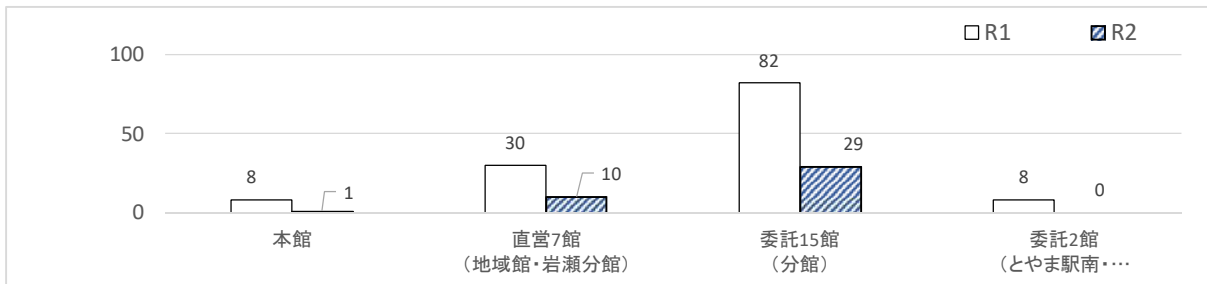
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	総合(計)
R1	12	19	46	77
R2	7	3	7	17
対前年比	58.3%	15.8%	15.2%	22.1%
評価	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各館周辺の小学2年生を招待し、図書館利用方法を指導する学級招待をほとんど実施できなかった。 代替事業として、小学2年生を対象に図書利用申込書と利用案内を配布し、図書館の利用促進に努めた。	学校側には社会見学活動の一環として協力を求め、感染症対策をしつつ今後も継続して学級招待を推進し、児童の読書普及と図書館利用の活性化を図る。

(3) 園招待開催回数（単位：回）

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	8	30	82	8	128
R2	1	10	29	0	40
対前年比	12.5%	33.3%	35.4%	0.0%	31.3%
評価	C	C	C	C	C

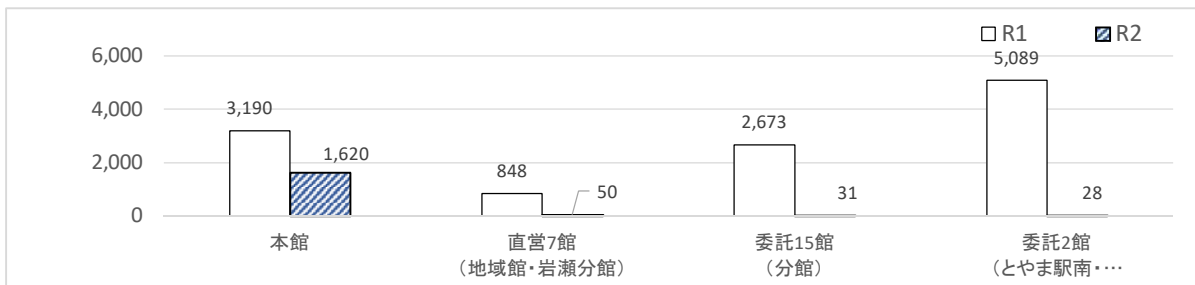


<評価の説明>	<今後の方向性>
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各館近辺の幼稚園・保育所の園児に読み聞かせや本の貸出を行う園招待は、あまり実施できなかった。	感染症対策をしつつ、乳幼児等の心豊かな成長に資するよう、幼稚園・保育所の協力を得ながら、全館で園招待を推進していく。

4. 活動実施による成果(児童サービス)について

(1)集会行事参加人数(単位:人)

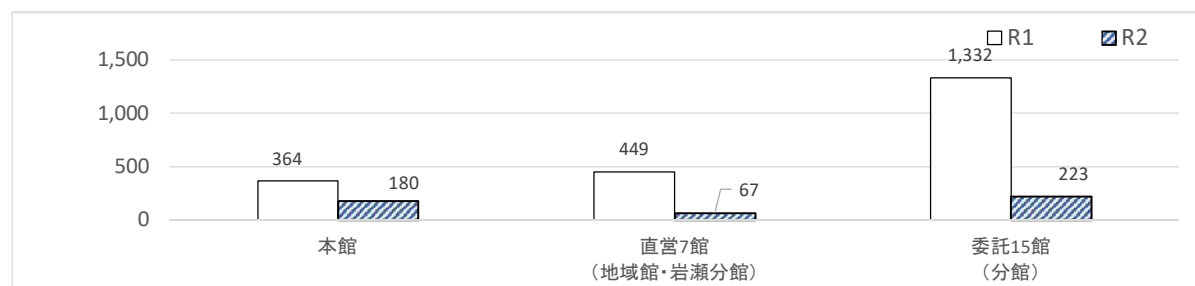
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	3,190	848	2,673	5,089	11,800
R2	1,620	50	31	28	1,729
対前年比	50.8%	5.9%	1.2%	0.6%	14.7%
評価	C	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
【再掲】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ステージ2以上で、児童を対象とした子ども会をすべて中止したため、前年を大幅に下回った。	【再掲】感染症対策をしつつ、各地域で活動するボランティア団体と連携し、全館で絵本の読み聞かせや読書の楽しさを伝える子ども会を継続して実施する。特にこども図書館では未就学児とその保護者に特化した行事を行い、本館においては、乳幼児から中高生まで子どもの発達段階に応じた行事を実施していく。

(2)学級招待参加人数(単位:人)

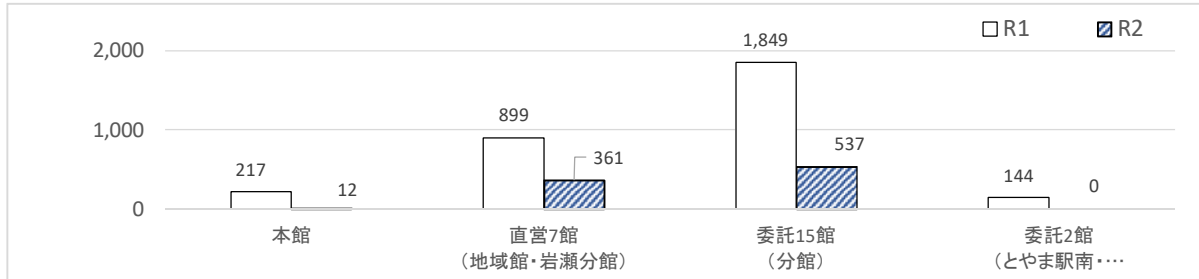
	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	総合(計)
R1	364	449	1,332	2,145
R2	180	67	223	470
対前年比	49.5%	14.9%	16.7%	21.9%
評価	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
【再掲】新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各館周辺の小学2年生を招待し、図書館利用方法を指導する学級招待をほとんど実施できなかった。 代替事業として、小学2年生を対象に図書利用申込書と利用案内を配布し、図書館の利用促進に努めた。	【再掲】学校側には社会見学活動の一環として協力を求め、感染症対策をしつつ今後も継続して学級招待を推進し、児童の読書普及と図書館利用の活性化を図る。

(3) 園招待参加人数（単位：人）

	本館	直営7館 (地域館・岩瀬分館)	委託15館 (分館)	委託2館 (とやま駅南・こども)	総合(計)
R1	217	899	1,849	144	3,109
R2	12	361	537	0	910
対前年比	5.5%	40.2%	29.0%	0.0%	29.3%
評価	C	C	C	C	C



<評価の説明>	<今後の方向性>
【再掲】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各館近辺の幼稚園・保育所の園児に読み聞かせや本の貸出を行う園招待は、あまり実施できなかった。	【再掲】 感染症対策をしつつ、乳幼児等の心豊かな成長に資するよう、幼稚園・保育所の協力を得ながら、全館で園招待を推進していく。

IV 報告事項

1 新型コロナウイルス感染症対応について

(1) 趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館を始めとした対応を行った。

(2) 経過

※塗りつぶしは、国や自治体などによる対応等

時期	項目	内容
R3.7.28 (水)	発表 (県)	※新型コロナウイルス感染拡大警報 (富山アラートステージ 1) 発出
R3.8.5 (木)	発表 (県)	※新型コロナウイルス感染拡大警報 (富山アラートステージ 2) 発出
R3.8.5 (木)	縮小	・本館多目的ルーム (学習利用) の席数を削減 ・婦中学習室の席数を半減 ・本館セミナールーム及び多目的ルームの連携ボランティアへの貸室は人数制限で可 ・体験型を除き、県の基準内のイベントは実施 ・おはなし会は中止
R3.8.10 (火)	発表 (県)	※富山県感染拡大特別警報発出
R3.8.16 (月)	発表 (県)	※新型コロナウイルス感染拡大警報 (富山アラートステージ 3) 発出
R3.8.19 (木)	休館	図書館全館休館 (市所管施設も全て休館)
R3.8.20 (金) ～9.12 (日)	発表 (国)	※県・市、まん延防止等重点措置地域 (9.12 時点でステージ 3 は継続)
R3.9.13 (月)	再開	・再開 (こども図書館以外) ・閉館時刻は全館 18 時まで ・30 分以内の利用呼びかけ
R3.9.22 (水)	発表 (県)	※新型コロナウイルス感染拡大警報 (富山アラートステージ 2) に移行
R3.9.26 (日)	イベント	・web を活用した一般向けセミナー第 1 回目 (村上慧さん講演会)
R3.9.27 (月)	復旧	・こども図書館再開 (閉館時刻 17 時) ・閉館時刻は通常どおりに復旧 (こども図書館以外) ・学習利用再開
R3.10.4 (月)	発表 (県)	※新型コロナウイルス感染拡大警報 (富山アラートステージ 1) に移行
R3.10.9 (土)	復旧	・おはなし会再開 (本館：おはなしポケット)

2 大雪災害時の対応について

(1) 趣旨

1月の記録的な大雪により、全館休館及び本館・駅南図書館で時間短縮を行った。

(2) 内容

月日	休館	時間短縮	自動車文庫	備考
R3.1.8 (金)		本館・駅南： 19 時閉館	運休 (始業式 のため)	・ ガラス美術館： 18 時閉館
R3.1.9 (土)		本館・駅南： 17 時閉館		・ ガラス美術館： 15 時閉館
R3.1.10 (日)	全館休館 (本館職員出勤)			・ ガラス美術館休館
R3.1.11 (祝・月)	全館休館 (本館職員出勤)			・ ガラス美術館休館
R3.1.12 (火)	全館休館 (全館職員出勤)		運休	・ ガラス美術館休館 ・ 小中学校休校
R3.1.13 (水)			運休	・ 小中学校休校
R3.1.14 (木)			運休	・ 小中学校休校
R3.1.15 (金)		本館・駅南： 19 時閉館	運休	・ 小中学校休校 ・ ガラス美術館： 18 時閉館
R3.1.16 (土)		本館・駅南： 19 時閉館		・ ガラス美術館： 18 時閉館

※通常閉館時刻 本館：日～木 19 時 (ガラス美術館：18 時)
金・土 20 時 (ガラス美術館：20 時)
駅南： 21 時

3 年末年始の開館について

平成 30 年度より 12 月 31 日のみ休館とし、12 月 29 日・30 日、1 月 1 日～3 日は特別開館を行っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12 月 29 日～1 月 1 日を休館とする。1 月 2 日・3 日の開館時間は 9 時 30 分～17 時まで。

4 大沢野、大山図書館の複合化について

(1) 趣旨

大沢野地域及び大山地域公共施設複合化事業の一環として、複合施設内に両図書館も移転開館するもの。PFI 方式で整備する。

(2) 目的

合併前の旧町の本庁舎であった行政サービスセンターや周辺施設の老朽化等により、複合化することで床面積縮減や機能向上を図り、跡地に地域活性化に繋がる民間商業施設を整備するなどして、公共施設の再編を核としたまちづくりを目指す。

(3) 内容

	大沢野	大山
概要	<u>コンセプト</u>：「おおさわの ふらり」 図書館を核とした多世代交流拠点 <u>主な機能</u>：行政サービスセンター・公民館・図書館・多目的ホール・そろばん教室・温浴施設等	<u>コンセプト</u>：「まちの魅力を向上させる」 多世代交流拠点 <u>主な機能</u>：行政サービスセンター・公民館・図書館・多目的ホール（R6 年度中に旧行セ跡地にドラッグストア開業）
日程	<u>現在</u> 旧大沢野文化会館工事中 <u>R5 年 3 月</u> 休館・新施設へ引越 <u>R5 年 4 月</u> 新施設にて供用開始 ※R5 年 4 月～現大沢野生涯学習センターは別館として改修	<u>11 月～</u> 駐車場・竪穴住居跡解体工事開始 （工事中、駐車場は 16 台程度に縮小） <u>R5 年 3 月</u> 休館・新施設へ引越 <u>R5 年 4 月</u> 新施設にて供用開始 ※R5 年 4 月～現図書館・旧大山文化会館は解体
面積	約 600 ㎡（現在：1,042 ㎡）	約 450 ㎡（現在：855 ㎡）
収容可能冊数	70,000 冊（開架 40,000、書庫 30,000） （現在所蔵：約 85,000 冊）	75,000 冊（開架 40,000、書庫 35,000） （現在所蔵：約 60,000 冊）

5 インターネットを活用した PR について

(1) ホームページでの障害者サービス案内について

障害のある方へ実施している録音図書の貸出および郵送貸出サービス等の障害者サービスについて案内したページを新設した。これまで、利用ガイドのページに案内を掲載していたが、大活字図書や児童用の点字絵本等の情報を加え、詳しく案内している。

<障害のある方へのページ>

URL： <https://www.library.toyama.toyama.jp/barrierfree>

(2) Twitterの開始について

8月より富山市立図書館公式アカウントの運用を開始した。図書館で開催するイベントの案内、資料展示の紹介や図書の紹介などを tweet し、若年層を中心とした新たな利用者の獲得を目指している。

<富山市立図書館> URL: https://twitter.com/toyama_citylib

<とやま駅南・こども図書館> URL: https://twitter.com/toyama_burari

